

環境月間 リソースのご案内 (Environment Month)

< [RI ページ](#) >

➤ [環境の保護](#)

ロータリーは、人類共通のレガシーである「環境」を守ることが重要だと信じています。ロータリーは、天然資源の保全と保護を促進し、環境の持続可能性を高め、人と環境との調和を促す活動を支援します。補助金やその他のリソースを提供し、地域特有のソリューションと革新を奨励しながら、気候変動と環境破壊の原因、およびその影響の削減に取り組みます。

➤ [ロータリーと USAID のパートナーシップ](#)

ロータリーは米国国際開発庁 (USAID) とパートナーシップを結び、水と衛生プロジェクトの改善を通して長期的な変化をもたらすことを目的とする、「国際 H2O 協力」を進めています。パートナーシップ上でのロータリーの役割、現地での取り組みを紹介 (英語) する RI 活動紹介ページです。

➤ [ロータリーショーケース](#)

ロータリーショーケースでは、クラブや地区などが実施した様々な活動や計画中のプロジェクトの情報を掲載・閲覧することができます。世界中のロータリー会員による関連分野のプロジェクトを検索してみましょう。

➤ [ロータリー行動グループ](#)

ロータリー行動グループは、クラブが地域社会を強化するための持続可能かつ効果的な奉仕プロジェクトを立案するのを支援します。プロジェクトの計画と実施に関してクラブに助言を与え、パートナーや資金、リソースを探す手助けをしてくれます。

➤ [パートナー](#)

より効果的で持続可能性の高いプロジェクトを計画するため、ロータリーのパートナーとクラブが協力することができます。このページではロータリーのパートナーとなっている団体を紹介しています。

< [ラーニングセンター](#) >

本月間に関連するコースもごございますので、詳細は[ラーニングセンターコース一覧](#)をご確認ください。

< [各種資料](#) > 印刷物の販売、取り扱いは終了となっておりますので、電子ファイルをご活用ください。



➤ [重点分野のアイコン](#)

重点分野のアイコンの使用方法をご確認いただけます。

アイコンは[ダウンロード](#)からご利用いただけます。



➤ [ロータリーの重点分野](#)

各重点分野のプロジェクト計画に関するヒントをご紹介します。



➤ [環境の保護: :バーチャル会議用の背景 \(\(重点分野バージョン\)\)](#)

Zoom などのビデオ会議でバーチャル背景としてご利用いただけます。

💡 当分野でのグローバル補助金プロジェクトをお考えの方へ

➤ [重点分野の基本方針](#)

➤ [「環境」グローバル補助金 授与のガイドライン](#)

➤ [グローバル補助金を通じた環境の保護\(パワーポイント\)](#)

< [ウェブ特集記事](#) >

➤ [ワインボトルを砂に変える](#)

地球の地殻の中で、酸素の次に多く存在するのがケイ素です。ケイ素 1 に対して酸素 2 を加える（自然に発生するプロセス）と、ほとんどの岩石や砂の主成分である二酸化ケイ素ができます。それを約 1700 度まで熱すると液体になり、冷えるとガラスになります。

(2023年2月、ニュース・特集記事ページより)

➤ [地球のためにできること](#)

今月エジプトで COP27（国連気候変動枠組条約第 27 回締約国会議）が開催され、気候変動と環境汚染問題に世界の目が注がれています。日本では国や自治体、企業、市民レベルで SDGs の取り組みが進んでおり、ロータリーでも草の根レベルでさまざまな活動が行われています。

(2022年11月、ロータリーボイスより)

➤ 将来の会員に魅力となる「エコ・クラブ」

ロレンザ・マツォーニさんが最初にロータリークラブに入会したのは、2017年。ミラノ郊外にある小さな町のロータリークラブで、その会員数は約45名、決して少ない数ではありませんでした。しかし、それから4年も経たないうちに、その数が3分の1に減少。「これはイタリアの多くのクラブで起こっていること」とマツォーニさんは語ります。「新型コロナウイルス流行によって、その傾向はさらに悪化していると思います」

(2022年8月ニュース・特集記事ページより)

➤ 環境を守るために行動を

昨年7月に「環境」がロータリー重点分野に加わり、天然資源の保全、生態学的な持続可能性の促進、地域社会と環境の調和促進など、全世界のロータリーファミリーが環境プロジェクトに力を注いでいます。

(2022年6月、ロータリーボイスより)

➤ 「ロータリー奉仕デー」地球環境保全グローバルプロジェクト

2021年9月12日、国際ロータリー第2820地区（茨城県）の呼びかけに、世界各地のロータリークラブが呼応し、それぞれの国のそれぞれの地区で市民と共に、海岸や河川や湖沼を綺麗にするプロジェクトを行いました。

(2021年9月、ロータリーボイスより)

➤ 大きな目標に向けた小さなステップ

豊かな自然はポーランドの誇りです。国際ロータリーが正式に「環境」を重点分野のひとつに決めたとき、当地区（第2231地区）のインターアクトクラブ、ローターアクトクラブ、ロータリークラブは大喜びしました。これを記念してプロジェクトを行うことに決めましたが、その成果は発起人である私たちも驚くほどでした。

(2021年5月、ロータリーボイスより)

➤ 世界各地のクラブによる環境プロジェクト

ロータリー会員は長年、地球を守るさまざまな活動を実施してきました。今年7月から「環境」が正式にロータリー重点分野の一つとなることで、ロータリーで環境を守る機会がさらに広がるでしょう。今回は、世界各地で実施されているロータリーの環境保護活動をいくつかご紹介します。

(2021年5月、ロータリーボイスより)

➤ 各国で実施された「環境にやさしい」11のプロジェクト

ロータリーは長年、何千もの環境保護プロジェクトを実施してきました。過去5年間だけでも、環境保護プロジェクトに費やした資金は1800万ドル（19億円以上）。ロータリーの重点分野に新たに「環境」が加わったことで、環境問題に取り組む機会がさらに増すことになります。

(2021年4月、ニュース・特集記事ページより)

▶ ロータリーとアースデイ

今から50年前の1970年4月22日、環境保護運動の流れの中で「アースデイ」が立ち上げられました。当時、この運動により米国では画期的な環境保護法が可決され、やがて他国でもこのような運動が盛んになりました。以来、毎年この日は、地球を守るために人びとが結束して行動する日となっています。(2020年4月、ニュース・特集記事ページより)

■ Rotary ニュース・特集記事ページは» [こちら](#) ■ Rotary Voice ページ (日本語) は» [こちら](#)

< 映像資料 >

▶ 森林農業を育てる



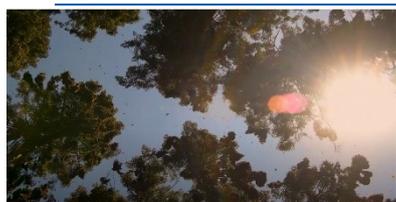
Maceió-Farol ロータリークラブ (ブラジル、第4391地区) は、地元農家とともに「Planting Agroforestry」(森林農業を育てる) プロジェクトに取り組んでいます。[日本語字幕、1分29秒]

▶ ビニシュ・デサイ

バイブラント・ヴァルサール・ロータリークラブ (インド) 会員である社会起業家ビニシュ・デサイさんは、エコ製品のパイオニアである Eco-Eclectic Technologies を創立。大量の産業廃棄物と家庭ごみをリサイクルして、さまざまな製品を作っています。[日本語字幕、1分38秒]



▶ 企業による環境への取り組み



カンザス市南部鉄道の社長兼 CEO であるパトリック・オッテンスマイヤーさんとジェニファー・ジョーンズ会長は、環境を守るために地域や団体が協力して行動することの重要性について語ります。[日本語字幕、1分38秒]

▶ 花粉媒介者を守るために

環境持続性のためのロータリー行動グループ (ESRAG) の共同設立者であるカレン・ケンドリック・ハンズさんとジェニファー・ジョーンズ会長が、行動グループやネットワークの活用、環境問題への取り組みについて語ります。[日本語字幕、4分40秒]



～ RI コンテンツのご利用にあたり ～

■ 国際ロータリーのウェブサイトの利用規約は» [こちら](#)

国際ロータリー日本事務局 業務推進・IT室

108-0073 東京都港区三田1丁目4-28 三田国際ビル24F /Tel: 03-5439-5802 /Fax: 03-5439-0405 /Email: rijnpi@rotary.org